

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年11月04日

計画の名称	小山町における高齢者にもやさしい安全な住まいの実現（地域住宅計画）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	小山町												
計画の目標	『高齢者にもやさしい住環境の整備を行うことにより、安全で安心できる住まい・まちづくりを実現する。』												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,068	A	1,059	B	0	C	9	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.84	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	・高齢者にも住みやすいゆとりある住宅を整備する。 都市居住型誘導居住面積水準を満たす住居率の向上 (都市居住型誘導居住面積を満たす割合) = (都市居住型誘導居住面積を満たす住宅戸数) / (全ての町営住宅)	28%	%	37%
2	・子育て世帯が安心して生活できる住宅を整備する。 高齢者世帯、子育て世帯が安心して生活でき、ゆとりがある住環境の整備 (高齢者世帯や子育て世帯がゆとりある生活ができる住宅の割合) = (最低住居面積を超える面積の住宅戸数) / (全ての町営住宅)	0%	11%	16%
3	・町営住宅の居住性を改善させた棟数 0棟 (H28)から5棟 (H32) 町営住宅の長寿命化に資する修繕又は改善がされた住宅の棟数 (個別改善された棟数) / (長寿命化計画において個別改善として存続させていく棟数)	0棟	棟	5棟

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	小山町	直接	小山町	-	-	公営住宅整備事業	町営住宅非現地建替え・木造15戸	小山町						221		策定済	
	A15-002	住宅	一般	小山町	直接	小山町	-	-	地域優良賃貸住宅整備事業	RC造2棟 合計40戸(構造及び戸数はPFI事業により幅を持たせて公募)	小山町						747	1.01	策定済	
	A15-003	住宅	一般	小山町	直接	小山町	-	-	公営住宅等ストック総合改善事業	町営住宅住居改善・屋上防水・外壁塗装等	小山町							91		策定済
											小計						1,059			
											合計						1,059			

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
地域住宅計画に基づく事業	C15-001	住宅	一般	小山町	直接	小山町	-	-	地域優良賃貸住宅に伴う 駐車場整備事業	A = 1,000㎡	小山町						9	-		
		地域優良賃貸住宅の整備事業と一体的に実施することにより入居率向上と入居者の利便性を高めることができる。（PFI事業により幅を持たせて公募）																		
											小計						9			
											合計						9			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
小山町において、目標の達成状況と指標の達成状況を確認。	令和3年10月
	公表の方法
	小山町ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	個別改善事業（屋上防水・外壁塗装）の実施により、雨漏りを未然に防ぎ、居住環境の維持に貢献した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	ファミリータイプの広さを持った賃貸住宅が町内に数少なく、子育て世帯の受け皿となる住宅が不足していた。子育て・新婚世帯を意識した地域優良賃貸住宅を整備したことにより、町内での子育てを希望する世帯へのニーズに応えることに貢献した。
特記事項（今後の方針等）	
長寿命化計画で個別改善により長寿命化を図ると位置付けている住棟について、屋上防水・外壁塗装の改修工事を進める。耐震化のない住棟については順次用途廃止を進めていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	都市居住型誘導居住面積水準を満たす住宅の割合	
	最終目標値	37%
2	最終実績値	42%
	最低住居面積を超える町営住宅割合	
3	最終目標値	16%
	最終実績値	12%
4	個別改善実施棟数	
	最終目標値	5棟
5	最終実績値	5棟